

西日本インカレ男子結果報告

広島大学体育会バレーボール部同窓生の皆様

(同窓会連絡フォームへ登録いただいた皆様及び同窓会やコートの仲間等でご連絡いただいた皆様へお送りしています。)

いつも大変お世話になっております。

広島大学体育会バレーボール部です。

6/30～7/3 に広島県において、西日本インカレ男子大会が開催されました。

広島大学男子の結果は、以下のとおりです。

予選 1 回戦 vs 甲南大学

●0-2 (18-25、20-25)

予選 2 回戦 vs 愛知教育大学

○2-0 (25-15、25-18)

決勝 1 回戦 vs 志學館大学

●1-2 (21-25、25-22、13-25)

(最終結果)

優 勝 愛知学院大学

準優勝 天理大学

第 3 位 東亜大学

第 3 位 中京大学

(広大バレー部 Twitter)

<https://twitter.com/hirodaiVOLLEY>

西日本インカレは、中国学連が主催する最も大きな大会となっており、事務局を担っている広島大学からは、委員長の仲渡、副委員長の羽角、2年生の時永が、全日程、運営に尽力してくれました。また、最終日には、男女部員がラインズや片付け等で終日参加してくれました。

中国学連委員長は、2014年の軍神先生を皮切りに、山崎先生、望月さん、川本先生、山根さんが務められ、より良い形を追い求め、数多くの財産を残してくださいました。今回は3年ぶりの開催となり、仲渡委員長を除いては、大会自体が初めてという苦境でしたが、審判

員の先生方や他学連、県学連の方々の多大なご協力、そして、歴代の学連委員長が積み重ねて来られた信頼と実績があって、無事に閉幕することができました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

大会は、準決勝がともに 1 点を争うフルセットとなるなど、力差が拮抗した白熱した試合が数多くありました。中でも、準優勝した天理大学は、身長が 170cm 台の選手がほとんどでも、これだけやれることを証明しました。エースが何本連続でシャットされても、セッターと、そしてチームの信頼が何一つ揺るがない姿は、全てのチームが見習わなければいけません。

国立大学として唯一決勝トーナメントに進出した広島大学ですが、試合内容で会場を沸かすことは出来ませんでした。ただ、運営においては、広島大学の強みが遺憾なく発揮されたと思います。試合結果は波があるものですが、運営は着実に右肩上がりができるもので、他学連や他大学からも評価を受けている運営力を土台として、試合結果につなげて欲しいと思います。

(中国学連 Twitter)

<https://twitter.com/chugokugakuren>

今大会もたくさんのご支援ご声援、誠にありがとうございました。

今週末は、男女ともに天皇杯・皇后杯広島県予選に出場を予定しています。

引き続きよろしく願いいたします。